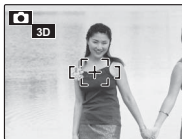


AF/AE ロック撮影する

静止画撮影時にシャッターボタンを半押しすると、ピントと明るさが決まります。そのまま半押しを続けて、ピントを固定することを「AF ロック」、明るさを決めて固定することを「AE ロック」といいます。被写体を画面の中央以外に配置して撮影したいときに便利です。

- 1** ピントを合わせたい被写体に AF フレームを合わせます。



- 2** シャッターボタンを半押しします。被写体にピントが合い、インジケーターランプが緑点灯します。



← チェック

シャッターをきる前なら、AF/AE ロックは何度でもやり直せます。

- 3** 半押ししたまま構図を変えます。被写体との距離は変えないでください。



- 4** そのままシャッターボタンを全押しして、撮影します。



← チェック

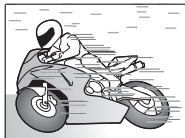
3D 撮影でシャッターボタンを半押しすると、ピントと明るさの他に視差も固定されます (→ 25 ページ)。

● オートフォーカスの苦手な被写体について

このカメラは精密なオートフォーカス機構を搭載していますが、次のような被写体や条件の場合、ピントが合いにくいことがあります。



鏡や車のボディなど
光沢のあるもの



高速で移動する
被写体

その他のオートフォーカスの苦手な被写体：

- ・ガラス越しの被写体
- ・髪の毛や毛皮などの暗い色で、光を反射せずに吸収するもの
- ・煙や炎などの実体のないもの
- ・背景との明暗差が少ないもの（背景と同色の服を着ている人物など）
- ・AF フレーム内にコントラスト差が大きいものがあり、その前か後ろに被写体がある場合（コントラストの強い背景の前の被写体など）

このようなときは、AF/AE ロック機能をお使いください（→ 42 ページ）。

● 3D オート視差調整の苦手な被写体について

このカメラは精密なオート視差調整機能を搭載していますが、オートフォーカスが苦手とする被写体に加え、次のような被写体や条件の場合、オート視差調整が合いにくいことがあります。

- ・推奨距離範囲外の被写体（特に近距離の被写体）
- ・ビルの窓やブラインドなど、形状の似たものが並んでいる被写体
- ・ポールや電線などまっすぐな被写体

このような時は、AF/AE ロック機能をお使いになるか（→ 42 ページ）、視差調整レバー（→ 11、25 ページ）をお使いください。